

ブラジル・ウィークリー

2018年6月11日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (6月4日～6月8日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲5.6%となり、週間ベースで4週連続の下落となりました。4日(月)は、現CFOが暫定CEOに任命され、燃料価格設定の決定権が維持されることが示された国有石油会社を買われ、上昇しました。5日(火)は、更なる通貨安の進行を阻もうとブラジル中央銀行が通貨スワップ市場で市場介入したにもかかわらず、通貨レアルが下落したことや、大統領選挙に関して、中道的な候補の支持が低迷し、急進的な候補の支持が拡大していると報じられたことなどから、大きく下落しました。6日(水)は、ブラジル中央銀行が予想よりも早く利上げサイクルを始める可能性があるとの見方が拡がり、続落しました。7日(木)は、レアルの下落が続いたことや、不透明な政治情勢への懸念からパニック的な売りが出たことなどから、ボブスパ指数は前日比▲3.0%と週の中で最も大きく下落しました。8日(金)は、中央銀行がレアルの下支え方針を発表したことなどから、レアルが大きく戻したものの、レアル高が嫌気されて輸出セクターが大きく売られ、続落しました。

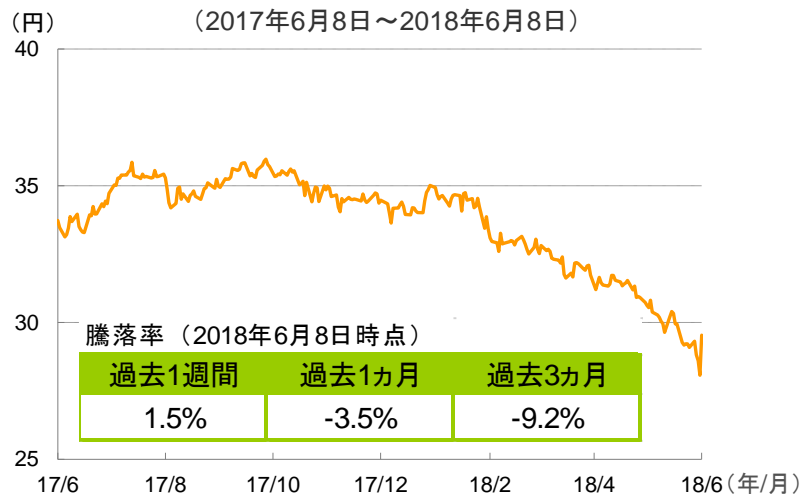
ボブスパ指数の推移

(2017年6月8日～2018年6月8日)



レアル(対円)の推移

(2017年6月8日～2018年6月8日)



6月8日時点(過去1週間=6月1日、過去1ヵ月=5月8日、過去3ヵ月=3月8日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。